



平成 19 年 5 月 29 日

各 位

上場会社名 株式会社フレームワークス
代表者名 代表取締役社長 田中純夫
(コード番号 3740 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 石神成夫
T E L 054-286-5411 (代表)

第三者割当による新株式(種類株式)発行の 基本合意に関するお知らせ

当社と株式会社 MIT Corporate Advisory Services は、本日、第三者割当による種類株式の発行につきまして基本合意に達しましたので、下記のとおりお知らせいたします。
なお、本第三者割当の実施により、債務超過の状態は解消される見通しであります。

記

1. 本件の背景

当社はこのたび、債務超過の状態を早期に解消するための資本増強策として、株式会社 MIT Corporate Advisory Services もしくは同社が運営・管理するファンドに対して総額 8 億円を目処に種類株式を発行することに関して、同社との間で基本的に合意し基本合意書を締結いたしました。本第三者割当の実施により債務超過の状態は解消される見込みであり、もって財務基盤の回復および今後の経営改善に取り組んでまいります。同社は独立系の財務戦略・事業再編コンサルティングに精通した、公認会計士・税理士などのプロフェッショナル集団で、かつ当社の事業領域であるシステム・物流分野にも強いという特色を有し、当社としては、最良のパートナーとして判断しています。なお、本種類株式の種類・内容等につきましては、平成 19 年 7 月 19 日に予定している株式引受契約の締結に向けて同社と誠実に協議し、決定次第、速やかにお知らせいたします。

また、種類株式の発行に関しましては、少なくとも定款の変更が必要であることから、平成 19 年 8 月下旬開催予定の定時株主総会において株主の皆様の承認をいただくことが前提となります。

2. 株式会社 MIT Corporate Advisory Services の概要

- | | |
|------------|--------------------------------------|
| (1) 名称 | 株式会社 MIT Corporate Advisory Services |
| (2) 設立年月 | 平成 13 年 1 月 |
| (3) 住所 | 東京都中央区日本橋 2-1-20 |
| (4) 代表者 | 代表取締役社長 松本章 |
| (5) 資本金 | 17 百万円 |
| (6) 事業内容 | 財務戦略・事業再生コンサルティング、事業・不動産ファンドの運営・管理 |
| (7) 当社との関係 | 資本関係、取引関係、人的関係はございません。 |

3. 基本合意の概要

- (1) 種類株式の発行および引受け

当社は、株式会社 MIT Corporate Advisory Services もしくは同社が運営・管理するファンドに対して総額 8 億円を目処として種類株式の発行をいたします。本種類株式の発行及び引受に関する細目に関しましては、平成 19 年 7 月 19 日までに株式引受契約を締結すべく、今後、両社誠実に交渉を進めてまいります。

(2) 役員の派遣

本第三者割当の実施に伴い、株式会社 MIT Corporate Advisory Services グループより役員（取締役ないし監査役）を派遣いただくべく協議を進めてまいります。これは、今後の経営改善の実効性を確保することを目的とするものであり、同社が有する企業価値向上のノウハウを活かすためのものです。

4. 資金使途

財務安定化資金および有利子負債の返済資金等に充当する予定であります。

5. 減資の検討について

利益剰余金の欠損を解消するため、本第三者割当増資を前提として資本金および資本準備金の減少（無償減資）を行うことを検討しており、平成 19 年 8 月下旬開催予定の定時株主総会に併せて付議し、株主の皆様のご協力をお願いする予定であります。

なお、今回検討している減資は純資産額（1 株当たり純資産）に変化を及ぼすものではなく、また、既存の株式数が変動するものでもございません。

詳細につきましては決定次第、あらためてお知らせいたします。

6. 今後の日程（予定）

平成 19 年 5 月 29 日	基本合意、基本合意書締結（取締役会決議）
平成 19 年 5 月 31 日	定時株主総会基準日
平成 19 年 7 月 19 日	条件最終合意、株式引受契約締結（取締役会決議）
平成 19 年 7 月下旬	定時株主総会招集決議
平成 19 年 8 月下旬	定時株主総会開催
平成 19 年 9 月下旬	払込

7. 今後の展開

新株式発行等の詳細につきましては、平成 18 年 7 月 19 日に予定しております最終契約の締結に向けて同社と誠実に協議し、決定次第、速やかにお知らせいたします。

当社は過年度より継続して事業損失を計上し、当第 3 四半期において多額の特別損失を計上したことにより、誠に遺憾ではありますが債務超過の状態に陥ることとなり、ステークホルダーの皆様にご迷惑をおかけしております。

当社といたしましては「企業価値の回復」を最重要目的として、ステークホルダーの皆様からの信頼にたる企業として経営改善に一新して取り組み、財務体質改善および業績回復の必達をもって皆様にお応えすべく、全社総力を挙げて取り組む決意であります。

何卒、ご理解賜りますようお願いいたします。

*本資料に記載されている現在の計画・見通しなどのうち、既に確定した事実でないものは将来に関する見通しであり、これらは発表日現在に入手可能な各種データに基づいて作成されたものであります。実際の業績は、様々な不確定要素が存在しており、上記の見通しとは異なる結果となる場合もありますので、ご承知おきください。

以 上